

防災プログラムインストラクター養成講座を 開催します

子どもたちが楽しみながら防災の知識を身に付けることのできる防災プログラムのインストラクターを養成し、地域の防災訓練の充実を図ります。このプログラムの地域への展開により、子どもたちと子育て世代の防災への関心を高める契機とします。

1 日時

令和6年2月4日(日)13時～15時

2 場所

南区役所 4階会議室(南区浦安南町)

3 内容

当日は、事前に募集のあった地域住民や公民館職員など約20人が参加し、阪神大震災を教訓に様々な防災プログラムを開発しているNPO法人プラス・アーツの指導のもと、「水害させかえゲーム」や「家具転倒防止間違い探し」など、各種の防災プログラムの指導方法を学びます。

また今年度は、参加者が協力して在宅避難に必要な防災グッズを見つける新規プログラム「防災博士の挑戦状」を追加しています。詳細は、別紙にてご確認ください。

4 その他

・当事業は、南区地域防災力強化事業の一環として、令和2年度と3年度に実施しているもので、今回で3回目です。

・南区では、地域の防災力向上のため、防災プログラムのインストラクター養成に取り組んでおり、講座を受講した方々は、インストラクターとして地域にその知識を持ち帰り、地元の防災訓練や防災のイベント等で活用しています。

【問い合わせ先】

岡山市 南区役所総務・地域振興課 戸田・雁瀬
直通086-902-3502 内線 73320

令和5年度防災プログラムインストラクター養成講座について（概要）

日時 令和6年2月4日(日)13時～15時

場所 南区役所4階会議室

①水害きせかえゲーム

水害時に、避難する際の服装や持ち物をクイズ形式で考えるゲームです。

②ぼうさいまちがいさがし「きけんはっけん！」

災害時の様々な危険と正しい行動について考えてもらう教材です。

③家具転倒防止間違い探し

家具転倒防止対策ができていない部屋と、そうでない部屋を見比べて、家具転倒防止対策のポイントについて学習します。

④シャッフル

”イザ”というときに役に立つ知識をカードゲームの中で身につけることができます。



①水害きせかえゲーム



②ぼうさいまちがいさがし「きけんはっけん！」



③家具転倒防止間違い探し



④シャッフル

⑤防災博士の挑戦状 (新規プログラム)

実施場所には防災グッズが多数置かれており、部屋中に隠されたヒントカードを探し、そのヒントを元に在宅避難に必要な12アイテムを選択していく。防災グッズの中にはダミーグッズもあり、参加者で協力しながら正解のグッズを見つけていく。なお、用意するダミーグッズの数やヒントカードの隠し場所などによってプログラムの難易度を自由に調整することができる。ヒントカードを探し出す楽しみと、ヒントを元に正解グッズを導き出す楽しみがあり、子どもだけでなく大人も遊びながら防災について学べる内容になっている。



大地震が発生!!!
緊急が自宅や学校に避難生活を迫られたら
グッズも隠れてきたらどうしよう。

ルール

- ◇この謎解きの制限時間は10分
- ◇暗号を解いて正しい位置にグッズを全て並べよ。
- ◇この部屋の中にはグッズを正しく並べるためのヒントが隠されている。
- ◇ヒントカードが1つのグッズに2つある。
- ◇おてつきは3回まで! 1度書いてしまうと、おてつきです。
- ◇スマホやタブレット検索は助手の許可なしでこの部屋の中では使用してはならない。
- ◇助手の許可なしでこの部屋から出ることはできない。
- ◇この部屋の中には私の研究の秘密の情報がある、外部にもれないよう撮影は禁止する
- ◇全員で協力して謎を解きあかせ

ぼうさいはかせ
防災博士の
ちょうせんじょう
挑戦状

写真提供：NPO法人プラス・アーツ